

アフターコロナにおける地域活性化 ～観光産業の視点から～

今日において、国や東京都はウィズコロナ政策と同時にアフターコロナ政策の動きを見せています。特にコロナ禍において大きな影響を受けた観光産業を起点として地域活性化を促進させようとしています。

しかしながら観光地における財源、人材等のリソースが不足しているほか、地域の関係者の連携が十分にとれていないこと等により観光産業の持続的発展にむけた観光地経営の基盤は充実していません。

アフターコロナ政策としての観光産業による地域活性化を先駆けて行っていくために、観光庁の「アフターコロナ時代における地域活性化と観光産業に関する検討会」の委員を務められた山下氏に国や他自治体の事例を解説していただきます。



講師：山下 晋一 氏

【講師プロフィール】

帝京大学経済学部観光経営学科教授

日本航空株式会社、JALグランドサービス株式会社、阿寒観光協会まちづくり推進機構(DMO)、阿寒アドベンチャーツーリズム株式会社等を経て現職へ。現在は経営企画や観光地域づくり等を専門としており、持続可能な観光地域づくりの推進やコロナ禍の観光業界、観光地域づくりを担う観光経営人材の育成を研究している。観光庁の有識者会議に参加しているほか、政府の推進しているアドベンチャーツーリズムの基盤整備を行った。

【日時】 **令和5年1月27日（金）** 14:30～16:30

【場所】 **エッサム神田ホール2号館 4階・大会議室**（東京都千代田区内神田 3-24-5）

【対象】 管理職及び係長級の職員。ただし、受講を希望する主任も可（定員 79 名）

【申込】 各区・事務組合の研修担当まで。

【問合せ】 特別区職員研修所 管理課企画研修係 ☎ 03-6261-1561